

消防団員募集中！

火災や地震、自然災害は、いつどこで発生するかわかりません。そんないざ！という時に備えて、「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に、君津市消防団は日々活動しています！

消防団員になると・・・

- 火災に対する知識技術を学べる！
- 管轄地区の巡回により、危険箇所を把握できる！
- 救命講習の受講により、ケガや病気に対応できる！
- 防災意識が高くなる！



この他にも・・・

- 非常勤特別職の地方公務員として活動できる！
- 消防団応援の店を利用できる！
- 地域のコミュニティと繋がれる！



現在、君津市では消防団員が不足しています。女性のみで編成された女性分団もありますので、男女問わず入団をお待ちしています！！

問合せ：消防本部 消防総務課 または地域の分団
TEL：0439-53-1902



消防団から広がる地域の輪

消防団とは

消防団は市町村の非常備の消防機関であり、その構成員である消防団員は**本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員**として、「自らの地域は自ら守る」という精神に基づき活動を行っています。

その活動は消火活動のみならず、大規模災害時の救助活動、避難誘導、災害防御活動など非常に重要な役割を果たしています。さらに、平常時においても地域における消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化に大きな役割を果たしています。

消防団の活動

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。

また近年は、女性の消防団への参加も増加しており、特に一人暮らし高齢者宅への防火訪問、応急手当の普及指導などにおいて活躍しています。

平常時の活動

- ① 防火指導・啓発活動・高齢者訪問
- ② 応急手当の普及活動
- ③ 広報活動

災害時の活動

- ① 消火活動
- ② 救助活動
- ③ 避難誘導

消防団員インタビュー

桑畑拓実さん

所属：尼崎市消防団園田第5分団
職業：製造業



団員の熱気に押されて消防団へ

消防団員である会社の上司から声をかけられ訓練を見学したときに、団員の方々がものすごい集中力で活動に打ち込む姿を見て、消防団への入団を決めました。

本当に消防団の方は熱い方が多く、普段の活動だけでなく、分団同士で消防用機械器具の点検やポンプ操作の技術を競うような訓練大会も全力で取り組み、よい成績を収めています。

世代の架け橋になりたい

職場でも常に防災意識を持ち、消防団員としても高いモチベーションで活動している先輩たちの背中を見てきているので、自

分もその一員としてこれからもっと経験を重ねていきたいと思っています。

また、コロナ禍で中止を余儀なくされていましたが、ようやく学校での防災イベントなども再開されてきているので、自分より若い世代と同世代、さらに上の世代をつなぐような存在になっていきたいと思っています。まずは、もっと同年代の輪を広げていけたらいいと思います。



消防団へ入団するには

① お近くの消防団を探す

「消防団オフィシャルウェブサイト」から探してください。

② 消防団へ問い合わせる

ご希望の消防団に電話・メール等でお問い合わせください。

③ あなたも消防団員に!

案内に従い、入団手続きが完了すれば、晴れて「入団」となります。

[お問い合わせ先]

消防団への入団手続きについて、詳しくはお問い合わせ先へご連絡いただくか、消防団オフィシャルウェブサイトをご覧ください。

消防団に関する詳しい情報はWEBで 検索
<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/>



「和牛消防団」
動画公開中

FDMA 総務省消防庁
住民とともに Fire and Disaster Management Agency